

# HSK なんれん

臨時号

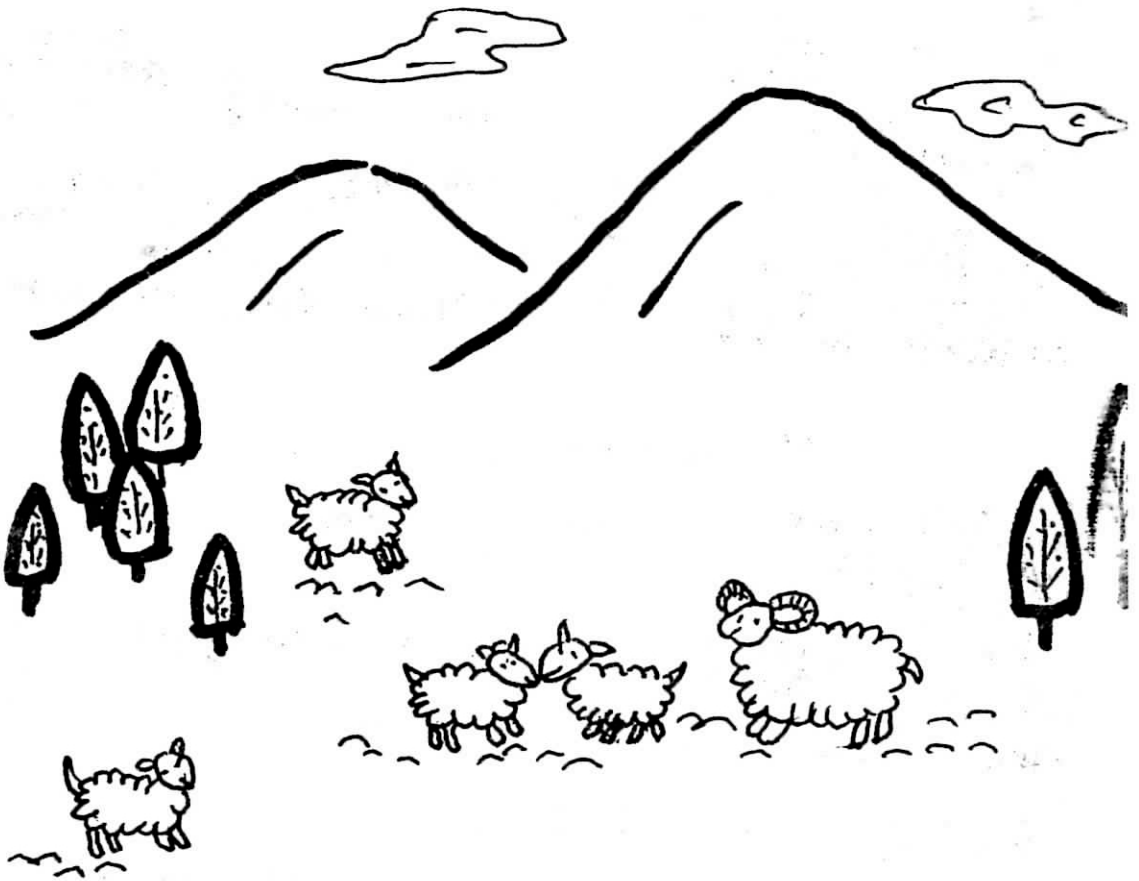
昭和48年1月13日

第三種郵便物認可  
HSK通巻第227号

1977年3月10日発行  
毎月10日発行(1部100円)

編集 財団法人 北海道難病連  
発行 北海道身体障害者団体  
定期刊行物協会(HSK)

〈音更支部準備会版〉



内容

- 支部長挨拶
- 音更支部準備会から音更支部へ
- 新年交流会終る
- お知らせコーナー

1990. 1年間の活動を省りみて

世話人代表 菅東貞助

平成元年8月5、6日 第16回 全道難病患者と家族の交流集会が音更町に於いて開催されました。当初 帯広市が候補地でしたので隣接町として協力は惜しまない積りでした。参加人員の収容建物等諸般の事情により、急遽音更町において開催するよう依頼されました。幸い、期せぬ変更にも難病連十勝支部としては勿論、私連地元役員として、も来して皆さんの御期待に沿えるような行事が出来たろうかと半信半疑でしたが、事務局をはじめ、役員の方々と、そして町理事者の深い御理解と御協力をはじめ、ボランティア、組織等、有志各位の絶大な御支援により、今までの例と見ない立派な大会と見ることが出来ました。それ以外、組織の拡大とともに町内に於てこの様な活動の会をまだ知らない方々が相当数おられるとの事から音更支部準備会として、足低辺で苦しんでおられる方々にも積極的に参加を戴き、明るい陽気な組織活動を心掛けて参りました。

去る、2月23日の全道難病連の役員理事会に於て、音更支部準備会が正式に支部に昇格を承認されました。之も一重に、道、十勝難病連町理事者等の御支援の賜と厚く感謝と敬意を表する次第です。

平成3年度 事業に対して同一層の御指導、御鞭撻の程をお願い申し上げ御挨拶と致します。

### 音更支部準備会から 音更支部へ

北海道難病連音更支部準備会として1年余活動してきましたが、此の度、北海道難病連理事会での承認を得まして、4月1日より音更支部として発足することになりました。

発足に当っては、準備会活動に引き続き患者、家族の交流や、レクリエーション、学習会等、事業と行事を行い病气や障害を持った人たちが町民が住み良い音更町になることを願って行政や、道難病連等の情報交換等連携を持って活動していきたいと思っております。

”支部結成大会”を開催いたします。

日時 1991年6月8日(土) 午後1時より

※ 詳細は、後日 ご案内致します



# 新年交流会終る

去る2月3日(日)町保健センターにて昼食をはさんでの1日を、会員やボランティア、協力会員、保健婦さん(帯広保健婦)、そして患者の家族と総勢34名の参加者でした。

当日は社協の協力で車椅子の人の送迎にリフトバスを出して頂きました。午前中は、支部長の挨拶に続き自己紹介、懇親会に入りました。話し合いの中で日常生活の中で保健婦さんの訪問や入浴サービスのこつと、身障者の住宅の改善点、そして勉強会の開催、準備会の経過報告、今後支部としての活動が求められていること等話し合われました。そのうち、町や保健所の保健婦さん、町議の方たちとの協力で要求改善を見ることが出来ました。

午後からは、ビンゴゲーム、帯広青年合唱団と共に手話入りの歌あり、なつかしの童謡や歌謡曲、手遊び入りの歌と...短時間で幼児から高令者迄リハビリを兼ねての合唱でした。最後に節分の日ということであらゆる鬼、青鬼が出現病気の鬼を追い払う願いをこめて、鬼は外と思いきり豆をぶっつけた。

この新年交流会をきっかけに新たに入会された方もおりました。

## 新年交流会



参加して

会員の皆さんの出席が今一つと思いましたが、恥ずかしながら出席しましょう。ボランティアの数の方が多い位でした。

又、弁当は多かった。おにぎりの1つ位あれば満足だと思いました。

ビンゴゲームでおみやげを自家へ持ち帰られる様にしたこと等、準備会の皆さんの心づかいに感謝申し上げます。

又、合唱団遠慮して頂き有難うございました。心よりお礼申し上げます。〈パーキンソン病 男性〉

役員、ボランティアの皆様、先日は大変ありがとうございました。それぞれの皆様、病気をのりこえてがんばりましょう。

2月3日・日曜日 音更町保健センターで〈財〉北海道難病連音更支部準備会主催の新年交流会が開かれました。

時間は午前10時～午後2時迄でした。参加者は患者と家族を入れて約30名ほどでした。

午前中は、懇談会が始まりはじめに自己紹介をしてから、みんなの思いのこめを語り合いました。昼食をすませ、午後12時40分から「ビンゴゲーム」があり、その後「帯広青年合唱団」とうたいました。うーというみんなで歌うコーナーもあり、最後には節分ということもあって「豆まき」もありました。

いつもとは全々ちがった楽しさがあり役員の方、ボランティアの皆様

さんありがとうございました。大谷短大の皆さん本当にお世話になりました。楽しい一日が過ぎました。〈背髄小脳変性症 女性〉

体の不自由な人の生の悩みを聞く。身近かな声として受け止められたこと。今迄は自分の身近かな問題として理解されていませんでした。自分の病は軽くて自由の身であるだけに何か出来ることはないかと

自由自答者の声が出ているのに町の関係者が出席されていないことは残念でした。まだ準備段階なのでやむをえないのでしよう。ホラとテアの皆様 本当にありがとうございました。誰もが日曜日は家でゆっくりくつろぎたいと思うのに私達のために楽しい時間と心ちよい雰囲気とよえて下さいましたことに感謝致します。〈腎友会 女性〉

今迄、難病とは 私からかけ離れたものだと思い その内容や状況が全くわかりませんでした。が準備会に参加して少しは把握できました。これからこのような会を開いて一般の人も沢山参加できるようにしてほしいです。〈大谷短大生 佐藤〉

何も役に立てなかったと思いますが多くの人と出あえてよかったと思いました。首更町に障害者介護のボランティアグループが1つ位しかないのは残念です。私たちにできることがあったらまた参加させて下さい。〈大谷短大生 文澤〉

難病者や障害者が私たちに何を望んでいるのか、何をしたいのかということ私たちがきちんと受けとめ、それを解決していくことが必要だと思いました。そのために地域社会の人々が障害者、難病者と もっと身近かに付き合える場を作るのが大切だと思いました。〈大谷短大生 鴨川〉

先日は新年交流会に出席させていただき、ありがとうございました。保健婦活動への要望も多く出され 今後の活動に生かしていくよう努力していきたいと思えます。

患者さんから準備会の発足の経過や目的に対して明確にするよう意見が出されていましたが 私も大切な事だと思いました。一人一人の思いが合え、力を合わせて支え合っている様、後真の方々大変でしょうが基礎作り頑張ってください。後半のゲームや合唱もとてもなごやかでした。みな様の手の動きも良く楽しく参加させていただきました。レクリエーション的行事もとても良いことですね。全体的な流れや内容も工夫されてとても良い企画だったと思います。又機会があれば参加させていただき、みな様の声を聞いたり、いっしょに楽しみたいと思えます。以上簡単ですが感想とさせていただきます。〈帯広保健所 保健婦 斉藤しのぶ〉





# お知らせコーナー



※青い鳥ハガキ 4月1日～5月31日迄  
 身障 手帳1.2級を持っている方は、郵便局より  
 ハガキ20枚いただけます。  
 持参するもの 身障 手帳と印鑑

※特別駐車許可証について 身障の等級や、部位によって判断され  
 ますが、身障手帳(内部、外部)を持っ  
 ている方の中で、特別駐車許可証を申請すると交付されます。  
 詳しくは、帯広警察署交通課にお問い合わせ下さい(25-2151)  
 ● 提出するもの 自動車免許証(表、表)、身障手帳、車検証を各2  
 枚(コピー)、印鑑、その他

※全道集会のお知らせ

日時 1991年7月27日～28日

・1991年7月27日(土)18時 夕食交流会  
 ・1991年7月28日(日)9時30分～12時 分科会  
 13時30分～16時 全体集会  
 16時 終了

会場 全体集会 洞爺湖温泉文化センター  
 分科会 4会場  
 宿泊 ①洞爺観光ホテル ②洞爺パークホテル

参加費 (1泊2日)  
 大人 12,500円～14,460円 } 予定です。  
 子供 8,750円～10,000円

音更支部 準備会 事務局

デック

お気軽に、お電話下さい。

# 北海道難病連団体一覽

1990/10現在

なんれんは (赤い羽根)

共同募金の

の配分を受けています。

団体名	代表者	事務局	電話
(個人参加難病患者の会) あすなろ会	石川 実	札幌市中央区南4条西10丁目難病センター内	512-3233
再生不良性貧血患者と家族の会	佐藤 篤由	札幌市	
全国筋無力症友の会北海道支部	猪口 英武	札幌市中央区南4条西10丁目難病センター内	512-3233
全国膠原病友の会北海道支部	小寺 千明	札幌市中央区南4条西10丁目難病センター内	512-3233
全国心臓病の子供を守る会北海道支部	小田 隆	札幌市	
全国二分骨椎症児(者)を守る会北海道支部	竹内 英夫	札幌市	
全国パーキンソン病友の会北海道支部	鈴木 義一	札幌市中央区南4条西10丁目難病センター内	512-0014
胆道閉鎖症の子供を守る会北海道支部	高崎 康一	江別市	
日本オストミー協会(人工肛門・訪談)北海道	金田 正	札幌市豊平区西岡4条14丁目8の15	581-5830
日本てんかん協会(波の会)北海道支部	渡辺 勝	札幌市中央区南4条西10丁目難病センター内	552-6690
日本リウマチ友の会北海道支部	重延 洋子	札幌市	
北海道肝炎友の会	佐藤 春男	札幌市	
北海道潰瘍性大腸炎・クローン病友の会	寺尾 健一	札幌市中央区南4条西10丁目北海道難病センター内	512-3233
筋ジストロフィー部会		札幌市中央区南4条西10丁目北海道難病センター内	512-3233
北海道後縦帯骨化症友の会	北上 藤夫	札幌市中央区南4条西10丁目難病センター内	512-3233
北海道小鳩会	三好 明子	札幌市	
北海道腎臓病患者連絡協議会	岩崎 薫	札幌市	
北海道スモンの会	斎藤 政興	札幌市	
北海道腎臓小脳実性症友の会	森下 正規	札幌市中央区南4条西10丁目難病センター内	512-3233
北海道側腎症児を守る会	上野 武	札幌市	
北海道低肺の会	福居 文悦	札幌市	
北海道バージャー病友の会	中野 健治	札幌市中央区南4条西10丁目難病センター内	512-3233
北海道ヘモフィリア(血友病)友の会	青木 一良	札幌市中央区南4条西10丁目難病センター内	512-3233
北海道ベッチェット病友の会	高野喜久治	札幌市中央区南4条西10丁目難病センター内	512-3233
未熟児網膜症から子供を守る会北海道支部	田中 勝子	札幌市	

## <地域支部組織一覽>

支部名	支部長	事務局長	事務局	電話
札幌支部	伊藤たてお		札幌市中央区南4条西10丁目難病センター内	011-512-3233
旭川支部	滝田 清市		旭川市	
函館支部	近江 忠	田中 正志	函館市	
十勝支部	江口英生男	渡辺 祐子	帯広市	
釧路支部	上田 弘	渡部小夜子	釧路市	
室蘭支部	十河 勝彦	佐藤 利国	室蘭市東町2丁目1-19 市障害者福祉センター-腎友会内	0143-45-6849
北見支部	藤井 英俊	加藤 祐子	北見市	
南松山支部	中川貴美子	沢野 敏子	松山郡江差町	
根室支部	木村 猛雄		根室市	01532-4-2988
阿寒支部	炭野 信好		阿寒郡阿寒町16線29 社会福祉協議会内	0154-66-2121
厚岸・浜中支部		田宮 滋子	厚岸郡厚岸町	
標茶・弟子屈支部	阿部 正直	中島 幸子	川上郡標茶町	
中標津支部	河股 清太		標津郡中標津町	
早来支部	田岸 正直	成田 庄次	勇払郡早来町	
美瑛支部	伊藤 彰		上川郡美瑛町	
白老支部	菊地 豊治	三戸紀美子	白老郡白老町	
岩見沢支部準備会	平山 岩雄	村田 信二	岩見沢市南町	
戸井支部準備会	島本 義久	吉田敬一郎	亀田郡戸井町	
音更支部準備会	菅原 貞助	敷内さかえ	河東郡音更町	

HSK なんれん 臨時号

<音更支部準備会>

編纂人/財団法人 北海道難病連 伊藤 たてお

昭和48年1月13日第三種郵便物認可

札幌市中央区南4条西10丁目 ☎011-512-3233

昭和48年3月10日発行HSK通巻217号(毎月1回10日発行)

FAX 512-4807

発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 神原 義郎

月～金曜10時～18時、土曜10時～14時、日曜祝日は休み

札幌市北区北13条西1丁目